

舟車輪

祝 第100号

退任のご挨拶

常務理事

長瀬 孝



私は3月31日をもって海王丸財団を退任することとなりましたが、私にとってはこの財団勤務の3年間は忘れられないものとなりました。それは、38年余りの県庁生活最後の職場となったこと、

公の施設の管理が指定管理者制度へと大きく変わり、制度移行作業にふりまわされたこと、帆船海王丸の運営がボランティアの皆さんの力を借りなければ進められないという特殊な職場であったこと。そんな中で、更に行革、行革という名目で揺さぶられ続け、予算も大幅に削られてボランティアの皆さんにも影響がでてきました。

帆船海王丸。ボランティアの皆さんの協力により年10回の総帆展帆を実施しており、大勢の人々に親しまれている帆船海王丸。しかし、自治体の財政難の状況下で、さらなる経費の削減が求められております。

海の貴婦人としての美しい姿をいつまでも保ち、見学者、またボランティアの皆さんが安全に作業をしていただくためにも船体の保守管理は欠かすことができません。そこを理解できないものが大勢おり、行革の委員の中には、10回の展帆の時にボランティアの方々に協力をしてもらっておれば、経費はゼロでいいのではと思っている者もいるようです。帆船海王丸が富山に来てから16年にもなるというのにこの状態であり、情けなく思います。

今後も総帆展帆を継続していくためにも、新規ボランティアの育成が欠かせないものと思っており、船長はじめ海事課の職員によるボランティアの育成を行っておりますが、せっかく養成しても展帆ボランティアの参加に結びついていないように思います。この原因はどこにあるのでしょうか。長年

参加して頂いている皆さん方のグループへ入り込めないという方もいるのではないのでしょうか。どうか、新規加入ボランティアの方を自分たちの仲間として引きずり込んで頂きたいと思えます。

また、私が財団へ来てから今日まで気になっていたのは、県や市の職員のボランティアが少ないということです。最近自治体が機会ある毎にボランティアへの参加を呼びかけている中、自治体職員自身がボランティアに参加しないというのはどう説明すればいいのでしょうか。

そう言う私自身が財団へ来た当初、皆さんから“マストと一緒に登ろう”と何人もの方から誘いがありました。高所恐怖症だと言って逃げていました。そして展帆の日になると、一度は登ってみたいなあと思ひ、下から見上げておりましたが、3年が経過し、結局、挑戦することなく財団を去ることになりました。(残念?、安心?、やれやれ?)

私は、人々から海王丸がいつまで今の姿でいられるのかという質問に対し、自分の独断で、海王丸の誕生から100年が目標だと言ってきました。今年のバレンタインの日で76年を迎えたところです。100年まであと24年間です。私の独断のこの目標が現実になるよう、これからも皆さんに愛され、またボランティアの皆さんの協力を頂きますようお願いし、退任のあいさつといたします。3年間たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

海王丸との3年間

事務局次長

中田 幹夫



着任の挨拶を掲載していただいてからもう3年経ってしまったのか! 振り返ってみると、思い出をたくさん作ることができた3年間でした。

着任間もないころに開催されたちびっ子天国に、大勢の家族連れが訪れパーク内は

人々で一杯になったこと、その中のメインである総帆展帆に感動したことなどが思い出されます。

一番の思い出は、やはり平成15年の新海王丸の入港歓迎行事とその翌年の新海王丸の遭難事故です。

初めて行われた新旧海王丸の同時総帆展帆のすばらしさや、県内外からの見学者でパークにあふれたことなどから、歓迎準備に追われた疲れも吹き飛んでしまったこと。

新海王丸の遭難事故現場に駆けつけて見た絶望的な状況と、その後の新海王丸の沈着な対応と救助関係機関の活躍により、乗船者全員が無事であったことなどは、今でも強烈な思い出となっています。

3年間どうもありがとうございました。

ボランティアの皆様、これからも帆船海王丸と海王丸パークをよろしく願います。

着任のご挨拶

常務理事・事務局長
宮下 修



長瀬さんの後任の宮下と申します。どうぞ、よろしく願います。私自身と帆船の係わりといえ、25年程前、今は解散した今井科学製1/80カティーク木製模型を夜遅くまで掛けて造

ったことや、海洋冒険小説が大好きで、子供の頃の「宝島」「海底2万マイル」「バウンティ号の反乱」に始まり、ホーンブロー・シリーズ、リチャード・ボライソー・シリーズ、その他イギリス作家ものをよく読んだことが挙げられます。いずれも仮想の世界のものであり、本物の帆船海王丸の前に立ったときの感激とはまったく異なるものでありますが、船の部材の名前を聞いたり船内の部屋の作りを見たりしたとき、うる覚えではありますが模型造りや小説を読んだときの記憶が浮かんできてうれしくなります。

今後海王丸の一ファンとして、ボランティアの皆様と一緒に海王丸の保存・活用に努めていきたいと考えていますので、よろしく願います。



事務局次長
川原 秀夫

今回の人事異動で、県企業局から伏木富山港・海王丸財団に勤務することになりました。

先日は、海王丸の総帆展帆を間近で見ることができましたが、海の貴婦人と呼ばれるにふさわしい、

優美な姿に感動しました。しかし、これも、ボランティアの皆さんのご協力のおかげと深く感謝申し上げる次第です。

着任以来、新しい体験の毎日ですが、少しでも海王丸、財団を盛り上げていきたいと考えておりますので、皆さんのご協力ご指導をよろしく願います。



海事課技術員
古堅 浩正
(フルゲンヒロマサ)

風薫る5月になりました。ゴールデンウィークは楽しめましたか、桜前線も間もなく北海道に達することでしょう。これからまた展帆や整備作業等楽しく行って行きたいとおも

います。遅れましたが、皆さんこんにちは。私、古堅はおよそ11年ぶり再び、ここ富山県への出向が決まりました。二度目ではありますが、まだまだ経験不足なところがあります。ご支援ご指導のほどよろしくお願い致します。



海事課技術員
本石 暖迪
(モトイ ナミチ)

春暖の候、益々御清栄の事と御喜び申し上げます。立山連峰の淡雪も立夏へ向けて徐々に解け渡り、山々は鮮やかな緑を増す季節となりました。恐縮ながら私は4月1日付けで独立

行政法人・航海訓練所より、この伏木富山港・海王丸財団に配属に成りました本石暖迪と申します。郷里は広島県ですが、ここ富山と同じく冬季は雪の多い所です。しかしながら、富山と大きく違うところは立山連峰程の標高が高い山が無い事です。これ

から暑さが増して来る季節にあの頂上に見える美しい雪を眺めながら仕事への活力を増していきたいと思えます。そして、更なる熟練への練度を高めて参りたいと思えます。今後の御指導・御鞭撻の程、宜しく御願い申し上げます。

4・5月の行事結果

ボランティア新規養成訓練について

県内外から6名の方が訓練を受けられました。以下の方々が、海王丸を通じて、新たな仲間となられます。よろしくお願いたします。

浦山 明美さん(うらやまあけみ)
小野 寺與智さん(おのでらよしのり)
寺西 準治さん(てらにしじゅんじ)
寺西 加代子さん(てらにかよこ)
三都 井美衣さん(みついよしえ)
安力 川祐一さん(やすかがわゆういち)

ボランティア宿泊研修について

4月15、16日及び22、23日の二回にわたり、再訓練を兼ねて宿泊研修を実施しました。覚えていたように、忘れてしまったピレイピン配置などの専門知識を再確認し、これからのシーズンに備えました。

総帆展帆 ・ について



第一回目の4月29日は晴天に恵まれ、心地良い一日となりました。しかし、風向が定まらず、シートの舷をどちらにするか判断が難しく、安全確保のため、最下列の帆を広げることができませんでした。

天候： 晴 参加人数 72名
展帆状態：スターボート・タック シャープアップ・ヤーズ

5月7日は雨天のため中止となりました。

6・7月の行事予定

総帆展帆 ・ について

日時：平成18年6月4日(日)
7月17日(祝)
午前10時～(受付は9時から)

場所： 更衣；交流センター研修室
集合；海王丸第一教室

お詫び

海フェスタの開催にあたり、7月17日の総帆展帆では、交流センター研修室が全面的に使用できません。お手数をおかけしますが、当日は、海王丸船内の実習生居住区(女性は、第2甲板船尾にある、乗組員居室)にて更衣をしてください。反省会については、船内第一教室で実施します。ご理解とご協力をお願いいたします。また、当日は、全国から多数の御来場者が見込まれます。時間に余裕をもってお越し下さい。

その他：参加の出欠連絡は、同封のハガキでお願いいたします。Eメールでの御連絡でも結構です。

お知らせ

海王丸コースターの販売について



海王丸のヤードとして、実際に使用していた“ひのき”を材料とし、コースターを千個作製しました。000～999までのシリアルナンバーが刻印されています。

7月17日(祝)総帆展帆日までの期間限定で海王丸ボランティアの方には、ご本人のボランティア番号のコースターを優先販売します。価格は、1,500円です。

ご希望の方は、日本海交流センター窓口までお越し下さい。

上記までにお申し込みが無かった場合は、プロテクトを解除し、全て委託販売いたしますので、予めご了承下さい。

海王丸二世の寄港について

遂に、富山へやってくる！！平成16年10月の座礁事故から早二年。この日を待ちわびている方は多くいらっしゃると思います。海王丸二世が“海フェスタ”に参加するため、7月15日～19の間、伏木富山港（新湊地区）へ寄港します。また、7月17日は、海王丸一世とのダブル総帆展帆も予定されており、この興奮は県内外の多くのファンに波及しております。今度こそW総帆展帆を披露しましょう。

《一般公開》

7月16日（日）

AM；09：00～11：00

PM；13：00～15：30

練習船 銀河丸の寄港について

独立行政法人 航海訓練所の最新鋭練習船銀河丸が寄港します。海王丸二世出港翌日の7月20日～24日の間、海王丸二世と同じ岸壁に係留します。見所は、広い航海船橋や操船シミュレーター、近代船に相応しいバリアフリー化されたフロアです。

《一般公開》

7月22日（土）及び23日（日）

AM；09：00～11：00

PM；13：00～15：30

登檣礼(とうしょうれい)について

7月17日の総帆展帆開始前に最高儀礼である登檣礼を実施します。参加頂ける方は、返信ハガキにご記入下さい。

特集コーナー

舵輪第100号発行記念！！富山のおいしいラーメン情報です。今回お届けするのは、1店舗です。私は、九州の博多出身ですので、ラーメンにはかなり“うるさい”です。しかし、富山には大しておいしいラーメン屋がありません。そこで、ここなら大丈夫というお店をご紹介します。

店名； 天安

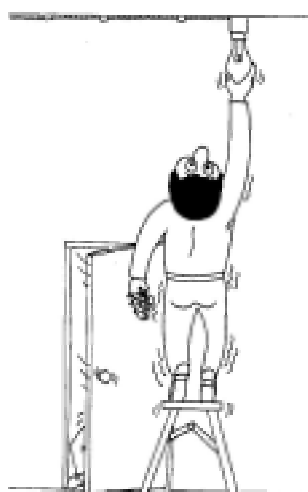
住所； 富山市中島1-28

電話； 076-441-1171

富岩街道と8号線の交差点にあり、ビデオ店の駐車場とつながっています。福岡県出身の店長は、中国で本格スープを修行し、うち以外に富山でおいしいラーメン屋は無いと豪語する頑固オヤジタイプです。豚骨ラーメンだろうと想像してしまいましたが、違います。是非、ご賞味ください。

危険予知トレーニングvol.17

前回99号vol.16の答え



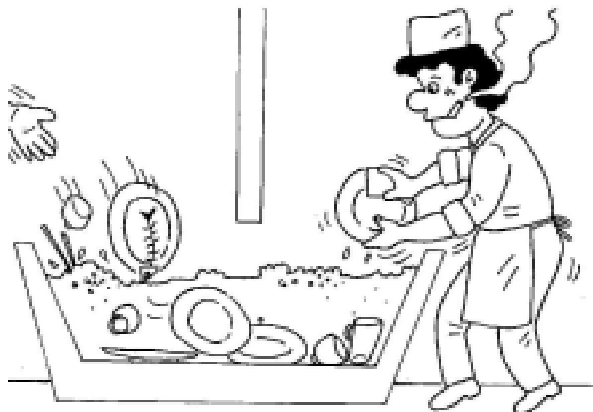
脚立の上に立ち天井灯を取り替えようとしている。

《状況》

脚立の上に立ち天井灯を取り替えようとしている。

1. 脚立の高さが適当でないため、船体動揺でバランスを失い、脚立から転落する。
2. ドアを開けたとき、脚立に当たり、脚立が倒れて転落する。
3. 脚立のストッパーが正しくセットされていないので、脚立が倒れて転落する。
4. 電球を外したとき、バランスを失い脚立から転落する。

次のイラストにはどんな危険がひそんでいるでしょうか？考えてみましょう。



食堂のベーンションで食器を洗っている。

答えは次号で！

（船員災害防止協会刊：商船KYTイラストシート集83より抜粋）

終わりに

先日見た海運業界の新聞では、船社は、帆船やタービン船での訓練は不要ではないかという意見が出されています。これらに憧れて海を目指す人がいて、乗った誰もが他人と協調する喜びを感じるというのに・・・喉元過ぎれば何とやら。悲しいです。（ごっしー）